

定時制

平成 17 年度から、全ての県立定時制高校が単位制高校となりました。定時制高校は、働きながら高等学校教育を受けたい人や、自分のペースで学びたい人など、多様な学習ニーズに応えるとともに、生徒が主体的に学びながら個性を生かし、資質・能力を伸ばせるタイプの高校として設置されています。

定時制高校を志望するのは

- 基礎・基本から学びたい人
- 働きながら学びたい人
- 自分の生活リズムに合わせて学習形態を選択したい人
- 再チャレンジしようと考えている人

定時制のある高校は

●宇都宮清陵高等学校※		●宇都宮商業高等学校※		●学悠館高等学校		●真岡高等学校	
普通	午前・午後	普通	夜間	普通	I 部（午前）	普通	夕夜間
●宇都宮工業高等学校※		商業	夜間		II 部（午後）	●大田原東高等学校	
普通	午後	●鹿沼華陵高等学校			III 部（夜間）	普通	夜間
工業技術	夜間	普通	昼間	●足利工業高等学校		●矢板東高等学校	
				工業技術	夜間	普通	夜間

※ 宇都宮清陵高等学校定時制課程は R9 入学者選抜より募集開始となります。それに伴い、宇都宮工業高等学校定時制課程と宇都宮商業高等学校定時制課程は、R9 入学者選抜より募集停止になります。

定時制高校での学習は

■いろいろな生徒が学んでいます。

- 少人数でアットホームな雰囲気の中で学校生活が送れます。
- 生徒一人一人に対応した多様で柔軟な学習指導が受けられます。
- 働きながら学ぶことができます。
- 幅広い年齢層の方が学んでいます。
- 教科・科目によっては習熟度別に学習ができます。
- 夕夜間、夜間の学校では給食が実施されています。（大田原東高校、矢板東高校を除く）

■学習する時間帯を選択できます。

- 学習する時間帯以外は全日制課程と同じです。夜間（夜 5 時半頃～9 時頃）ばかりではなく、宇都宮清陵高等学校、学悠館高等学校では午前の部、午後の部もあります。また、足利工業高等学校、真岡高等学校は、夜間の 4 時間の授業に加え、夕方にも 2 時間の授業を開設する夕夜間定時制としています。
- 宇都宮工業高等学校は、普通科（午後部）と工業技術科（夜間部）の昼夜間の二部制定時制としています。

■「4 年間」で卒業するか、「3 年間」で卒業するかを選択できます。

- 授業は 1 日 4 時間で、1 週間に 20 時間程度設定されていて、4 年間で 74 単位以上を修得して卒業することを基本としています。
- 通常の時間に加えて通信制との併修や、高等学校卒業程度認定試験等により、3 年間で 74 単位以上を修得することにより卒業が認められます。（一部の高校では 1 日 5 時間程度の授業により対応しています。）

■学習内容

- 普通科は、主として国語、数学、外国語などの共通教科の科目を学習します。
- 商業科は、商業に関する専門的な仕事に従事する人に必要な各分野（営業・事務・経理および情報処理など）の専門知識と技術を幅広く学びます。
- 工業技術科は、電気・機械に関する科目を中心に、工業に関する専門知識と技術を幅広く学びます。